

第3回 プラズマ医療・健康産業シンポジウム

日時 2012年10月11日(木) 13:00～17:00

場所 (独)産業技術総合研究所・関西センター
基礎融合材料実験棟 2階 第8会議室

〒563-8577 大阪市池田緑丘 1-8-31 TEL: 072-751-9601

主催 独立行政法人 産業技術総合研究所 **参加費** 無料 **定員** 80名

協賛 (国)大阪大学、(社)プラズマ・核融合学会、(公社)応用物理学会・プラズマエレクトロニクス分科会、
バイオテクノロジー開発技術研究組合、プラズマ医療・健康産業フォーラム

協力 大阪商工会議所

後援 文部科学省科学研究費補助金新学術領域「プラズマ医療科学の創成」、経済産業省・国際標準化推進事業委託費
(戦略的国際標準化加速事業 (国際標準共同研究開発事業：医療用プラズマ装置等に関する国際標準化フィージビリティスタディ))

今後の医療機器産業の競争力強化には、半導体等の超微細加工技術や、安価で信頼性の高い大量生産技術を、医用部材加工や診断・治療機器生産の共通基盤技術として展開するとともに、使い捨て消費を原則とする医療活動を環境にも配慮した形態への変換が必要であろうと考えられる。そこで我々は、大学、医療機関、製造メーカー、政府機関の有志が集まる場としてプラズマ医療・健康産業フォーラムを立ち上げ、環境調和型医療の実現に向けた研究開発体制の構築を進めている。

第2回シンポジウムでは、プラズマ発生等の半導体製造技術の導入によって解決されるアンメットメディカルニーズの明確化と解決に向けた問題点を議論した。更に、環境調和型医療によるライフインベーションの実現とその方策を検討した。第3回シンポジウムでは、医療機器開発の動向と医工連携の状況を明確化し、今後の課題を共有したい。更に、検査・診断技術の現状を議論通して、日本が技術的優位性を保持してきた技術の更なる可能性を展望したい。また、プラズマ技術の講習とプラズマ医療研究の動向を紹介する。

司会 浜口 智志 (大阪大学大学院 教授)

13:00-13:10 「開催にあたって」

池原 謙 (プラズマ医療・健康産業フォーラム事務局)

13:10-14:10 基調講演「医療機器開発の動向について」

中野 壮陸 (財団法人 医療機器センター 医療機器研究所 主任研究員)

14:10-14:40 「関西センターにおける医療技術開発研究戦略」

田口 隆久 (産総研・関西センター 所長)

14:40-15:00 休憩

司会 榊田 創 (産総研 研究グループ長)

15:00-15:30 「マイクロタスによる検査装置・診断薬開発(仮)」

黒澤 竜雄 (和光純薬工業(株) 開発本部 臨床検査薬研究所 主席研究員)

15:30-16:00 「医工連携の現状と今後への期待」

井上 毅 (大阪商工会議所 経済産業部 ライフサイエンス振興担当課長)

16:00-16:10 休憩

司会 池原 謙 (産総研 研究チーム長)

16:10-16:40 「プラズマ物理、技術、及び適用例について」

榊田 創 (産総研 エネルギー技術研究部門 研究グループ長)

16:40-17:00 「閉会挨拶 (プラズマ医療の国際動向)」

浜口 智志 (大阪大学大学院 工学研究科 教授)

17:00- 名刺交換会(希望者)

参加申込

下記ホームページにて、お申し込みください。
定員になり次第締め切らせていただきます。

問い合わせ・申込先

独立行政法人 産業技術総合研究所内シンポジウム事務局

電話：TEL：029-861-2742 FAX：029-861-3252

E-mail：plasma-med-ml@aist.go.jp

URL：http://unit.aist.go.jp/rcmg/rcmg-ga/ci/99_blank001.html

アクセス 阪急宝塚線 池田駅から徒歩約10分



次回シンポジウムのご案内

2012年12月21日(金) 13:00 - 17:30 (予定)

第4回プラズマ医療・健康シンポジウム、第13回応用物理学会・プラズマエレクトロニクス分科会・新領域研究会、合同開催

開催会場：産業技術総合研究所・臨海副都心センター 別館 11階

URL：<http://unit.aist.go.jp/rcmg/rcmg-ga/ci/index.html>